

# 橋本吉史

1979年生まれ。富山県高岡市出身。一橋大学商学部卒。  
2004年TBSラジオ入社、番組制作に携わり続け、ライムスター宇多丸氏、ジェーン・スー氏らの番組を立ち上げる。近年はpodcast番組の新規開発や、SEGA「龍が如く8」ゲーム内ラジオ番組のプロデュースも担当するなど、ラジオの可能性を広げる活動にも注力。  
ACC TOKYO CREATIVITY AWARDSラジオ&オーディオ広告部門・審査員を歴任。

2024年6月末にTBSラジオを退社。フリーランスのプロデューサーへ。  
ラジオに限らず様々なコンテンツでの"ラジオ体験をプロデュース"する。

活動の幅を広げ、文化人として芸能事務所sai & co.に所属し、  
クリエイターだけでなく番組パーソナリティなど出演者としての活動も本格始動。  
ライブ配信者(ハシP・ザ・プロデューサー)としてのプロジェクトも立ち上げた。

## 【現在の担当番組】

TBSpodcast

「異業種Pたちの人生エンタメ会議室」プロデュース&パーソナリティ

一橋大学プレゼンツPodcast

「一橋大学は出たけれど」プロデュース&パーソナリティ

## 【主な作品・仕事】

### ■立ち上げプロデューサー番組

「ライムスター宇多丸のウィークエンド・シャッフル」  
「ランキングトークバラエティ ザ・トップ5」  
「週末お悩み解消系ラジオ ジェーン・スー 相談は踊る」  
「ジェーン・スー 生活は踊る」  
「都市型生活情報ラジオ 興味R」  
「アフター6ジャンクション」  
「令和版・夜のミステリー」  
「朗読・斎藤工 深夜特急 オン・ザ・ロード」  
「見えないわたしの、聞けば見えてくるラジオ」

### ■他プロデューサー歴

「たまむすび」  
「久米宏ラジオなんですけど」  
「爆笑問題の日曜サンデー」  
「鈴木おさむ考えるラジオ」  
「A.I.共存ラジオ 好奇心家族」  
「Y2K新書(TBS podcast)」等

### ■ディレクター歴

「ストリーム」  
「小島慶子キラ☆キラ」  
「伊集院光 日曜日の秘密基地」  
「荒川強啓 デイ・キャッチ！」

### ■出演

入江悠監督脚本作「タマフルTHE MOVIE～暗黒街の黒い霧～」  
「まっする5 ～必殺技はもう決まらない～」等

### ■他

富山県・高岡伝統産業青年会 冥土おこし協力隊/牽引者

X



twitch



Instagram



# 橋本吉史

Hashimoto Yoshifumi

## Profile

1979年生まれ。富山県高岡市出身。一橋大学商学部卒。  
一橋大学世界プロレスリング同盟(HWWA)では学生プロレラーとして活動。

2004年TBSラジオ入社。

番組ディレクターを経て、  
2007年プロデューサーとなり、以降  
「ライムスター宇多丸のウィークエンド・シャッフル」「ランキングトークバラエティ ザ・トップ5」  
「ジェーン・スー 相談は踊る」「ジェーン・スー 生活は踊る」  
「都市型生活情報ラジオ 興味R」等を立ち上げ。

女性から高い支持を誇る、Podcast番組「ジェーン・スーと堀井美香のOVER THE SUN」コンビを  
「ザ・トップ5」「ジェーン・スー生活は踊る」にて結成。

2018年  
「アフター6ジャンクション」(パーソナリティ・宇多丸) 立ち上げ。

2020年  
本格音声コンテンツ制作プロジェクト「Audio Movie®」プロデューサーとしても活動。  
「令和版・夜のミステリー (三宅隆太監督脚本作)」にて  
「JAPAN PODCAST AWARD2020エンタメ部門」受賞。

2023年  
「朗読・斎藤工 深夜特急 オン・ザ・ロード」立ち上げ。

2024年  
ブラインド・コミュニケーター石井健介氏がパーソナリティをつとめる  
「見えないわたしの、聞けば見えてくるラジオ(TBS podcast)」立ち上げ。

ラジオと街歩きを掛け合わせる体験型音声サービス「Radiho」プロジェクトに参画。

2024年1月発売のSEGA「龍が如く8」ゲーム内ラジオ番組のプロデュースも担当するなど、  
ラジオの可能性を広げる活動にも注力。

ACC TOKYO CREATIVITY  
AWARDSラジオ&オーディオ広告部門・審査員を歴任。

2024年6月末にTBSラジオを退社。フリーランスのプロデューサーへ。  
ラジオに限らず様々なコンテンツでのラジオ体験をプロデュースする。

活動の幅を広げ、文化人として芸能事務所sai & co.に所属し、  
クリエイターだけでなく番組パーソナリティなど出演者としての活動を本格始動。  
ライブ配信者(ハシP・ザ・プロデューサー)としてのプロジェクトも立ち上げた。

## 【主な受賞歴】

第42回ギャラクシー賞ラジオ部門大賞  
第43,51回ギャラクシー賞ラジオ部門優秀賞  
第46回ギャラクシー賞ラジオ部門DJパーソナリティ賞担当  
第53回ギャラクシー賞ラジオ部門奨励賞  
2013 53rd ACC CM FESTIVAL ラジオCM部門ブロンズ受賞  
2023 63rd ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS  
ラジオ&オーディオ広告部門Bカテゴリー ブロンズ受賞  
JAPAN PODCAST AWARD2020エンタメ部門大賞、等

# 現在の担当番組



2024年7月17日から隔週水曜日に配信のTBS podcastの新番組『異業種Pたちの人生エンタメ会議室』に橋本吉史がパーソナリティとして出演します。

- ・元TBSラジオのプロデューサー橋本吉史
  - ・ゲームデザイナー／プロデューサーの渡辺範明
  - ・音楽プロデューサーのRAM RIDER
- 3人のプロデューサーたちが仕事終わりに立ち寄った会議室で語る、仕事のこと、自身の過去・現在・未来のこと。そして「道半ば」であるという3人のプロデューサーたちが、リスナーとともに考える「生きる術」——。きっと明日のためになる「雑談」がいっぱい！



Podcast部門ランキング1位獲得！



一橋大学卒業生の、卒業生による、卒業生のためのPodcast番組。  
ラジオプロデューサーの橋本吉史 a.k.a. 中条ビロシキ(商学部・プロ研卒)が、「一橋大学は出たけれど……」というユニークな人生を送る卒業生をゲストにお迎え。すた井本店のうまさや、ロージナ茶房のおすすめメニュー、最新の国立情報など、卒業生以外には1ミリも刺さらない話をお届けします。  
「大学とはなんとなく疎遠になってるな」「一橋が150周年?完全に初耳」という、そのあなたこそ聞いてほしい！  
毎回30分前後、中央線で新宿駅に着くか着かないかくらいの長さで配信予定です。  
#一橋大学は出たけれど  
#一橋大学150周年  
・おおよそ30-40代向け同窓会 supported by 如水会



視覚障害当事者のブラインドコミュニケーター・石井健介さんが初パーソナリティを務めるTBS Podcast『見えないわたしの、聞けば見えてくるラジオ』(#ミエミエ)。ゲストが持ち寄る自慢の品、はたして音声だけで石井さんやリスナーにも「見えてくる」でしょうか？



橋本吉史・問い合わせ先  
sai & co. 担当:林  
08043320025  
info@saiandco.jp



# 出演歴



- 2024.7.20 本屋B&B 12th ANNIVERSARY 「雑誌のような5時間」ゲスト
- 2024.8.20 SHOWROOM 番組「豪の部屋」ゲスト
- 2024.8.24 NHKラジオ「ラジオ100年プロジェクト キクコトノミライ」ゲスト
- 2024.8 お笑いラジオアプリGERA「滔々咄」ゲスト

# 立ち上げプロデューサー番組一覧

# 他プロデューサー歴

「ライムスター宇多丸のウィークエンド・シャッフル」



「都市型生活情報ラジオ 興味R」



「ライムスター宇多丸とマイゲームマイライフ」「たまむすび」



「ランキングトークバラエティ ザ・トップ5」



「アフター6ジャンクション」



「スタンミじゃぱんの新年ざんげ室」



「久米宏ラジオなんですけど」



「ジェーン・スー 相談は踊る」



令和版 夜のミステリー



「Y2K新書(TBS podcast)」



「爆笑問題の日曜サンデー」



「ジェーン・スー 生活は踊る」



「朗読・斎藤工 深夜特急 オン・ザ・ロード」



「A.I.共存ラジオ 好奇心家族」



など